

手作りクリーム
シアバター &
ホホバオイルのレシピ

容器・10ml
シアバター8g
ホホバオイル2.5cc
精油3滴

★作り方

- ①シアバターを湯煎で溶かし、ホホバオイルを加える。
- ②好みの精油を加えて、よく混ぜる。
- ③粗熱が取れたら容器に入れて完成。

リップクリームやボディクリームとして使えます。



親子が安心できる居場所として

おやこ舎は2003年に中板橋で開所し、2011年に前野町へ移転。紆余曲折を経て今年20周年です。開所当時は乳幼児一時預かりの先駆けで、それを主婦たちが立ち上げたNPO法人が運営していることも話題となり、テレビの取材もありました。社会は変化し、待機児童対策で保育園が増えたと思ったら、今度は少子化とコロナで新たな厳しい局面に立つ保育の現場ですが、おやこ舎のスタンスは変わらないように感じます。小さい子どもを持つパパママを応援し、成長と一緒に見守る…そんな毎日が繋がって20年です。

コロナ禍でなかなか実家等にも帰れなかったママ達が安心して子どもを預けられる場所になっているとイナと思ひながら、今日もスタッフみんなが明るく楽しく子どもたちとの時間を大事にしています。

おやこ舎管理者 関原薫子



あやとりイベントカレンダー

202.11.25(金)
ブリザードフラワー
クリスマスバージョン

2023.2.22(水)
ブリザードフラワー
お雛様バージョン

2023.1.14(土)
シアバター & シアバター
アロマハンドクリーム作りin
くじらハウス

2023.1.26(木)
お茶会inくじらハウス

様々なイベントが行われました。次回もお楽しみに！

編集後記

本格的な春を思わせる暖かさですが、やっぱり気になるのは『スギ花粉』ですね。今シーズン、花粉の飛散量が平年の2倍以上と言われています。『花粉症』が年と共に軽くなる人、逆に今年花粉症をデビューしてしまった人。

3月13日からマスクが解禁になりましたが、マスクを外すのか厳しい春の訪れです。
(金井美佐江)



今澤てる子

あやとり



発行日：2023年3月31日
編集・発行：NPO法人 ACT板橋
たすけあいワーカーズ
あやとり広報委員会
発行責任者：守屋 哲



これからも地域と共に

介護保険の改定が来年に迫り、さらに利用者にとって使いづらく分かりにくい介護保険に、また、少子化に伴い様々な政策が打ち出されてはいるものの、たくさんの課題も見えてきました。社会保障にかかわる我々を取り巻く環境は、自助を中心に国民負担が増え、厳しい状況に追い込まれています。また、ウクライナ情勢から始まった円安や物価高は、生活を逼迫させています。そんな中、ようやく新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、春の訪れとともに様々なイベント開催される兆しも見えてきました。あやとりでも、桜の花咲くこの季節、デイサービスやおやこ舎の花を楽しむ散歩やくじらハウスを中心とした地域のつながりの輪を広げる企画など、少しずつ日常を取り戻しつつあります。介護や子育てを取り巻く環境はますます厳しくなっていますが、皆様と共によりよい地域づくりを目指していきたいと思ひます。がんばっていききたいと思ひます。これからもあやとりを宜しくお願ひします。

あやとり 理事長 守屋 哲

出会ひの春です

新型コロナウイルス感染症の発生から早三年が過ぎました。

新型コロナの感染症上の位置づけについて、5月8日から季節性インフルエンザと同じ「第5類」に移行すると発表されました。

今までのような行動制限(緊急事態宣言、入院・勧告指示、感染者や濃厚接触者の外出自粛要請)がなくなります。訪問介護者としては引き続き必要な感染対策をしながら支援を行っていく予定です。

外に出るには最適な季節を迎えます。外に一步出ることによって新たな出会ひや発見があるかもしれません。皆様にとり、より良き出会ひがありますように。

訪問サービス責任者 谷田千賀子

安心できる デイサービスを目指して

コロナ禍の中3年間、何とか「たすけあい」でカバーし合いながら続けていくことが出来ました。

また、除菌や換気、マスク、検温の徹底や散歩先の制限等がありましたが、ご利用者の皆さまには楽しんで利用してもらえていたかと思ひます。コロナ禍が段々と明けて来ている状況ですが、これからも皆で「たすけあい」ながら最後まで引き締めていければと思ひます。

また、様々な方からおやつや用品等の暖かいご寄付を頂ひています。この場を借りてお礼を申し上げます。これからもご利用者、ご家族が安心して利用出来るデイサービスを目指していききたいと思ひます。

デイサービス管理者 栗山義亜

